

2022年度 第4回日本科学教育学会研究会(若手活性化開催)プログラム

[テーマ] 次世代の科学教育研究

[日時] 2022年12月18日(日)

[会場] 明治学院大学 白金キャンパスおよびオンライン

[日程] 10:00-10:30 受付
10:30-10:40 開会
10:40-12:10 ワークショップ
12:10-13:00 昼食休憩
13:00-14:20 研究発表(第一部)
14:20-14:40 休憩
14:40-16:00 研究発表(第二部)
16:00-16:20 休憩
16:20-17:20 研究発表(第三部)
17:20-17:40 ベストプレゼンテーション賞投票・感想交流
17:40-17:50 ベストプレゼンテーション賞表彰
17:50-18:00 閉会

座長 下村岳人

- A1-01 13:00-13:20 算数科授業における振り返りにみる学習者の思考の質的把握に関する一考察
—振り返りカードの多面的な分析を通して—
○中尾真也(平安女学院大学)
- A1-02 13:20-13:40 データの散らばりにおける児童の表現の変容プロセスに関する一考察
—インフォーマルな表現を起点とした学習に焦点を当てて—
○土井孝文(奈良教育大学大学院教育学研究科)
- A1-03 13:40-14:00 パターンブロックを活用した乗法九九の創造的な学びの一考察
○新井拓夢(茅野市立豊平小学校)
- A1-04 14:00-14:20 数学的モデリング能力を高める授業づくりに関する研究
—ダイヤグラムの教材化を通して—
○安藤優希(都留文科大学文学専攻科)

座長 西内舞

- A2-01 13:00-13:20 児童主体の行動選択とICT活用型事後学習を含む新たな避難訓練プログラムの開発
○田中達也(神戸大学)・内海紗恵(横浜市立平楽中学校)・大西鮎美(神戸大学)・寺田努(神戸大学)
- A2-02 13:20-13:40 都市部における水害学習のためのAR教材の開発とその評価
○飯田和也(駒場東邦中学高等学校)・久保田善彦(玉川大学)
- A2-03 13:40-14:00 理系教員と英語教員が協働で取り組む大学院授業を目指して
—学生と教員へのニーズ分析から—
○山下美朋(立命館大学)
- A2-04 14:00-14:20 学習者の理科を学ぶ有用性の認識
—実用性と重要性の視点から—
○西内舞(国立教育政策研究所)・小路美和(札幌市立八軒中学校)・川崎弘作(岡山大学)

座長 岡本紗知

- A3-01 13:00-13:20 索引から見る教科書の特徴についての分析
○平山晃大(東京未来大学)・宮崎駿希(東京未来大学)・伊藤萌香(東京未来大学)・澤田龍(東京未来大学)・佐藤智也(東京未来大学)・紙本裕一(東京未来大学)
- A3-02 13:20-13:40 算数科におけるもとにするもの見方に関する分析
—第2学年「分数」の事例より—

- 下村早紀(島根大学教職大学院)・升谷有里(島根大学小学校教育専攻)・下村岳人(島根大学)
- A3-03 13:40-14:00 幼稚園教諭志望の大学生の文理選択から職業選択に至るプロセスにおける文系観・理系観の影響
- 木村優里(明治学院大学)・高野未羽(学研ココファン・ナーサリー)
- A3-04 14:00-14:20 アーギュメントにおける証拠の十分性に関する小学生の認知的理解の事例的検討
○俣野源晃(神戸大学附属小学校)・山口悦司(神戸大学)・渡辺桜(神戸大学)・置塩佳奈(神戸大学)
- 座長 古賀竣也 オンライン発表
- A4-01 13:00-13:20 共感化—システム化の認知スタイルと理科の学習行動との関連
○菅原瑞生(秋田大学)・原田勇希(秋田大学)
- A4-02 13:20-13:40 隔週遠隔をベースとした授業におけるブレンディッド・ラーニング
○秋山綱紀(金沢工業大学)・西岡圭太(金沢工業大学)・井手勇介(日本大学)・渡辺秀治(金沢工業大学)・堀田英一(金沢工業大学)・伊藤充(金沢工業大学)・高村松三(金沢工業大学)
- A4-03 13:40-14:00 高校生物の学習内容の説明において活用されるストーリーの類型—教授上のねらいとストーリーの構成との対応に着目して—
○志賀優(筑波大学大学院・日本学術振興会)・山本容子(筑波大学人間系)
- A4-04 14:00-14:20 オンライン授業における学生が自宅で行う簡易実験—実験キットを配布した理科教育法の実践—
○山口勇氣(長岡技術科学大学)
- 14:20-14:40 休憩
- 座長 大谷洋貴
- B1-01 14:40-15:00 わが国の算数・数学科の固有性に関する学習指導要領の目標を対象とする計量テキスト分析:小・中学校の全教科の比較を通じて
○紙本裕一(東京未来大学)・福田博人(岡山理科大学)
- B1-02 15:00-15:20 生徒がデータの分析を通して感得する統計学習が可能なゲーム教材の開発と授業実践
○光永文彦(大和大学/西大和学園中学校・高等学校)・大浦弘樹(東京理科大学)・吉川遼(名古屋文理大学)・伏木田稚子(東京都立大学)
- B1-03 15:20-15:40 中学校数学科におけるラーニングエクスペリエンスと学習の取り組みの関係に関する一考察
○竹中優騎(島根大学大学院教育学研究科)・三島圭一朗(松江市立第一中学校)・御園真史(島根大学学術研究院教育学系)
- B1-04 15:40-16:00 高等学校数学における直観力の育成を目指した教材の開発研究:3囚人問題を事例として
○山本将大(国立教育政策研究所)・福田博人(岡山理科大学)
- 座長 荒谷航平
- B2-01 14:40-15:00 科学系博物館におけるキャラクターを導入した展示解説支援4コママンガ:視線計測データに基づいた分析
○江草遼平(千葉商科大学)・向山翔希(神戸大学)・楠房子(多摩美術大学)・稲垣成哲(立教大学)
- B2-02 15:00-15:20 持続可能な市民科学研究
～産出化石の同定を例に～
○羽村太雅(手作り科学館 Exedra)
- B2-03 15:20-15:40 若手の中学校理科教師/科学教育研究者のオートエスノグラフィー—理科教師の〈ふり〉に着目して—
○荒谷航平(静岡大学教育学部)

- B2-04 15:40-16:00 科学教育におけるマンガについての理論的検討
—科学とフィクション, 学習マンガと娯楽マンガの観点から—
○下平剛司 (Science Education Book Club in Japan)
- 座長 舟橋友香
- B3-01 14:40-15:00 数学授業にみる問題解決過程の比較を起点とした学習者の捉えに関する一考察
○舟橋友香 (奈良教育大学)
- B3-02 15:00-15:20 算数科にみる援助要請・援助提供の構造に関する一考察
—分数の除法単元に焦点を当てて—
○中野ひかる (島根大学教職大学院)
- B3-03 15:20-15:40 社会的価値観に着目した算数の授業に関する研究
—複数の図形を比較する活動を取り入れた図形領域の実践を通して—
○内藤真人 (岐阜県笠松町立下羽栗小学校)
- B3-04 15:40-16:00 アーギュメント構成能力における持続性の検討(2)
○口羽駿平 (神戸大学)・山口悦司 (神戸大学)・俣野源晃 (神戸大学附属小学校)・坂本美紀 (神戸大学)
- 座長 中村謙斗
- オンライン発表
- B4-01 14:40-15:00 学校の科学 (School Science) に関するアメリカを中心とした研究動向
—文脈による子どもの認識論の違いに着目して—
○峯田一平 (筑波大学大学院人間総合科学学術院)・山本容子 (筑波大学人間系)
- B4-02 15:00-15:20 中学校理科教科書における「吹き出し」の件数と場面
○杉山雅俊 (山梨大学大学院総合研究部)・廣田真暖 (山梨大学大学院教育学研究科)
- B4-03 15:20-15:40 STEM教育に対応する教師の困難を克服する実験観察の開発
—AL "active learning" 検討2—
○大隅紀和 (京都教育大学)・山岡武邦 (東海学園大学)
- B4-04 15:40-16:00 「文字式を読む」に着目した教材に関する一考察
○浅川大生 (築城中学校)・池田浩輔 (松戸向陽高校)・河村祐太郎 (防府市立華城小学校)・山本将大 (国立教育政策研究所)・福田博人 (岡山理科大学)
- 16:00-16:20 休憩
- 座長 山本輝太郎
- C1-01 16:20-16:40 科学教育における機械学習を用いた評価方法の現状と課題
○中村大輝 (広島大学)
- C1-02 16:40-17:00 これからの教育・研究について
—数学教育を話題として—
○渡辺信 (生涯学習数学研究所)・青木孝子 (東海大学)
- C1-03 17:00-17:20 科学に対する認識論的信念と疑似科学信奉の関係
○山本輝太郎 (金沢星稜大学)・久保田善彦 (玉川大学)
- 座長 長沼祥太郎
- C2-01 16:20-16:40 IT人材の適性とFDI認知スタイルとの関連性についての探究
○楊瑞卿 (明治大学)・山本輝太郎 (金沢星稜大学)・石川幹人 (明治大学)
- C2-02 16:40-17:00 音を探究し創造する効果的なSTEAMワークショップに関する実践的検討
○福岡直樹 (早稲田大学)・永田悠人 (早稲田大学)・森田裕介 (早稲田大学)
- C2-03 17:00-17:20 高校3年生の興味プロフィールについての基礎的検討
○長沼祥太郎 (九州大学)
- 座長 雲財寛
- C3-01 16:20-16:40 中学校理科教科書における「振り返り」場面の問いの傾向
○加治屋智弥 (宮崎大学)・中山 迅 (宮崎大学)・猿田 祐嗣 (国立教育政策研究所)

- C3-02 16:40-17:00 中学生3年生を対象とした数学の活用に関する意識調査の分析
○井上将人(島根大学教育学研究科)・御園真史(島根大学学術研究院教育学系)
- C3-03 17:00-17:20 理科における知的謙虚さ尺度の再構成
—項目反応理論を用いて—
○雲財寛(東海大学)・川崎弘作(岡山大学)
- 座長 森田大輔 オンライン発表
- C4-01 16:20-16:40 第4学年の分数学習への架橋教材に関する一考察
○山田明日可
(松江市立母衣小学校)
- C4-02 16:40-17:00 中学校数学科におけるComputational Thinkingの育成を志向した教材の開発
—素数判定のアルゴリズムに着目して—
○鈴木良幸(設楽町立設楽中学校)・森田大輔(東京学芸大学大学院連合学校教育
学研究科)
- C4-03 17:00-17:20 小中学校電気分野における教授・学習研究動向に関する基礎的検討
○藤田冬弥(宇都宮大学教育学部)・出口朋子(宇都宮大学)